

名古屋市立牧野小学校

令和5年度 通級指導教室要覧

1 教育目標

児童の障害の状態や特性を考慮して、児童自身がコミュニケーションにおける課題を克服・改善し、持てる力を十分に発揮できるように個に応じた指導や支援を行い、より豊かな人間性の育成を図る。

2 活動内容

難聴教室（つくし）

- (1) 補聴器等の利用により、効果的な学習活動ができるようにする指導
- (2) 発音の明りょう化を図るための発音・発語指導
- (3) 正しい日本語獲得のための語いや文法などの指導
- (4) 教育効果を上げるための発音明瞭度検査など諸検査を必要に応じて実施
- (5) 教育効果を上げるための家庭での指導や子どもへの接し方などの教育相談

言語障害教室（すみれ）

- (1) 言葉の正しい聞き取りや発音ができるための音のきき分けなどの指導
- (2) 発音の明りょう化を図るための指導
- (3) 正しい日本語獲得のための語いや文法などの指導
- (4) 情緒の安定を図り、発語を促すための遊びを通じた指導
- (5) 教育効果を上げるための家庭での指導や子どもの接し方などの教育相談
- (6) 教育効果を上げるための構音検査など諸検査を必要に応じて実施

3 対象児童

- 難聴児童
- 器質的または機能的な構音障害のある児童
- 吃音など話し言葉のリズムに障害のある児童
- 話す・聞くなど言葉の基礎的事項に障害のある児童
- その他これに準じ、これらの障害が主として他の障害に起因するものでない児童

4 指導形態

通常の学級に在籍して、つくし・すみれ教室へ通級する。個別指導を基本とするが、必要に応じて集団指導も行う。

5 職員

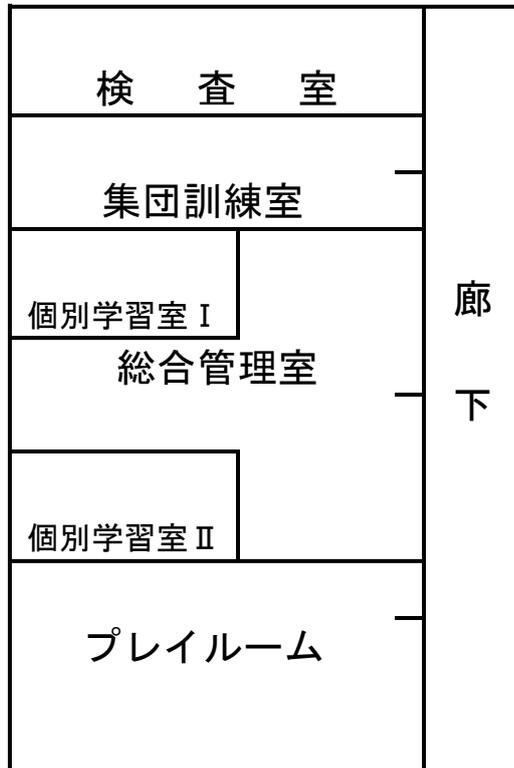
6 通級児童（令和5年4月1日現在） ※（ ）自校通級を内数で示す。

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
難聴教室 (つくし)							3(1)
言語障害教室 (すみれ)							12(6)

7 教室沿革

昭和49年	4月1日	言語障害学級・難聴学級として開設
平成3年	8月29日	東海四県言語・聴覚障害児教育研究大会 会場校
平成5年	4月1日	通級指導教室に改組（言語障害教室・難聴教室）
平成7年	8月22日	東海四県言語・聴覚障害児教育研究大会 事務局
平成11年	8月20日	東海四県言語・聴覚障害児教育研究大会 事務局
平成15年	8月19日	東海四県言語・聴覚障害児教育研究大会 事務局
平成16年～		愛知県言語・聴覚障害児教育研究会 会場校
平成30年	10月25日	東海四県言語・聴覚障害児教育研究大会 施設見学校

8 教室



〈 備品等 〉

○検査室

・オージオメーター・測音計

○集団訓練室

・スクリーン

○個別学習室Ⅰ

・コンピュータ

○総合管理室

・テレビ・ビデオ観察システム

○個別学習室Ⅱ

・コンピュータ

○プレイルーム

・トランポリン・大型つみき